



学校経営管理全体計画

令和 6 (2024) 年度
栗東市立栗東中学校

要求事項
○教育関係法規 ○学習指導要領 ○国・県・市の教育振興計画、教育指針 ○機関が求める取組

教育目標
心豊かで たくましく しなやかに 生きる力をつける

保護者・地域の願い
○安心して楽しく通える学校にしてほしい。 ○思いやりと感謝の心豊かな学力、社会規範を身につけてほしい。

教育スローガン
仲間力でつながる

本校の強み
○明るく活動的で、人なつこく、行事に熱心に取り組める生徒 ○地域有志による「栗中サポーター」の学校支援 ○指定研究を契機に活発化した特別活動・話し合いの取組 ○度重なる「荒れ」の経験から築いてきたセーフティネットとしての生徒指導・生徒支援・特別支援の仕組み ○かつて 1000 を超える生徒を受け入れた広々とした校舎

めざす生徒像
○自立（律）心を鍛え、将来を切り拓くことができる子ども ○深く考え、自分の思いを表現できる子ども ○自他共に尊重し合える子ども

本校の弱み(課題)
○養育環境や発達上の特性等から、本来の力が発揮できなかったり、仲間とうまくつながれなかったりして、学校不適應に陥る一定数の生徒 ○家庭学習や継続した積み上げの不足による低学力とあきらめの広がり ○生活困窮等の理由から、安心して子育てに取り組めない一定数の家庭 ○過去の「荒れ」の爪痕としての厳しい地域の風評

重点取組	具体的な手だて
I 一人ひとりを大切にする 人権同和教育の推進	○人権学習を通じて系統的に学ばせるとともに、一人ひとりの人権を大切に した教育活動を実践
II 自治的能力の育成を 目指す特別活動の推進	○特別活動や教科での話し 合い活動を充実させ、集 団で高め合える力を育成
III 学習習慣を身につけ、 主体的に学ぶ力の育成	○栗東中学校区「子育て教 育 Next」の共通実践
IV 発達支持的・困難課題 対応的生徒指導とイン クルーシブ教育の推進	○自己を見つめ価値に気づ く指導とともに課題への 迅速な対応と支援の充実
V 豊かな自分づくりの基礎 となる道徳教育の推進	○道徳の時間を要として、 各学習活動で実践

第1学年経営目標	第2学年経営目標	第3学年経営目標
○基礎基本的な生活や学習習慣をしっかりと身につけ、中学校生活の基盤づくりに努める	○中堅学年として、様々な活動を通して、互いに切磋琢磨して、中学校生活の向上に努める	○最高学年として、強い意志と確かな目標を持って進路を選択し、実現に努める

地域連携スローガン	愛し 愛される 栗中目指して
-----------	----------------

保護者・家庭連携
○保護者に寄り添い悩みと喜びを共有 ○自主的なPTA活動を通じた連携 ○積極的な情報発信と生徒の行事参加 ○学校運営協議会での経営に係る熟議と判断

めざす教職員像
○子どもや保護者、地域と積極的につながる教職員 ○自らの向上を図り、積極的に学び続ける教職員 ○仲間の力を信じ、助けあい協働しあえる教職員
学校経営指針
(1) 学校風土の継続性・安定性を確保する
(2) ワークライフバランスを大切にし、「連携と分担」をさらに進め、多様な人材を生かし学校組織全体としての総合力を高める。
(3) 教職員同士のプラスの相互作用を促す職場風土をつくる。
(4) 教職員の持続的な成長を支える環境をつくる

関係機関連携
○小まめな情報交換と、相互の強みと専門性を生かした協働 ○栗東中校区「子育て教育 Next」連携推進会議で一貫した取組を推進

「栗中サポーター」による学校支援
